



なかっこだより

第10号

令和6年2月16日

多古町立中村小学校

校長 玉井 弥生

5年生が
1回目のチャンピオン



6年生が
345回で
記録更新中

団結力. これぞ学級. これぞ学校

ひとりひとりの力を伸ばしながら、集団で伸びる力の楽しさを味わう。それこそが“学級力”です。その取り組みのひとつが“長なわとび”。個人の技を伸ばす検定、学級でチャレンジする長なわタイム。検定の合格も増え、名人が増えました。それ以上に、上達しているのが長なわとびです。5年生の193回が1番だた1回目。学級ごとに学年新記録が出るまでになりました。燃えています。



“できる、できると嬉しい。だからまたやる”
この繰り返して、自信をつけ、できることを増やしていくのは学習の基本です。これを効果的に行える場が学級です。学級全体をやる気にさせ、集団で同じ目標を目指し、達成感という喜びを味わわせること。学級皆で喜び合えるように

なると、団結力が高まります。お互いに励まし合う姿がほほえましい。実は暗唱も同じこと。皆で楽しく取り組むことで、意欲を高め、学力向上につながっています。学校は、学級の団結力の集まりです。“チーム中村小”は、この団結力でできています。これからも地域の皆様のサポートをよろしくお願いいたします。

節分の日

←ヒラギと豆から
自分の内の追い出し
たいオニを書いた掲示物に
そえられていました。きっと、なぜ
飾々々のかも教えてもらったのでしょ
う。理由が“わかれば”興味も
もって取り組みます。



伝え合って 楽しいね!

勝者、矢旗!!
やったね。
嬉しいな。

“国語の交流”

6年生はおすめの本を、

5年生は

宮沢賢二の

お話を

紹介し、

意見交換を

しました。

9号でお知らせしたビブリオバトル。勝者は矢旗先生でした。先生の紹介した本を、読みたくなった子供たちがたくさん!! 風澤先生、中川先生の残念(悔しい!!)な表情は、頑張った証です。次は子供たちがやってみます。

自分で
考えて
話すと、
大人に
なっても
大切です。

人とのつながりも一杯

③ぐるみお会、お世話になりました。

①ICT支援員北原さんと一緒に、さりげなくヒントをくださいます。さすがです。

②いつも楽しい活動のために手作りの道具を使い英語のグラリアン先生。みんなイキイキ!!

